



奈良女子大学けいはんな歴史文化共同研究所主催シンポジウム

大和から山城へ 『新・けいはんな風土記』によせて

2022年に発足した「けいはんな歴史文化共同研究所」の目的は、奈良・京都・大阪という歴史上の中心地に挟まれ、見落とされがちな「けいはんな」地域こそ日本歴史を左右するという想定の下、この地域の歴史文化から、日本全体のそれを見通すことだ。その一環として昨年度まで、6回の公開講座・4回のシンポジウムを開催した。今回のシンポジウムは、その調査研究活動の総括として「けいはんな」地域を捉える新たな歴史学を提案する。

2025年3月9日（日）13時30分～15時30分
会場 奈良女子大学 交流テラス（法人本部棟1階南側）
無料、申込み不要

- 1部：基調トーク**
 齊藤恵美「都と大和、信仰の緩衝地帯としてけいはんな地域を考える」
- 2部：パネラー報告**
 内田忠賢（せとうち観光専門職短期大学・副学長）
 長田明日華（奈良女子大学・協力研究員）
 小菅真奈（奈良女子大学・博士研究員）
 田中希生（奈良女子大学・准教授）
 八ヶ代美佳（奈良女子大学・協力研究員）

主催・問合せ先
 奈良女子大学 STEAM・融合教育開発機構 けいはんな歴史文化共同研究所
 奈良女けいはんな narajo.keihanna@gmail.com

奈良女子大学 けいはんな歴史文化共同研究所 連続公開講座 第二回
足利健亮の恭仁京プランその後

奈良女子大学 けいはんな歴史文化共同研究所 連続公開講座 第六回
応仁の乱論
 講師 田中希生

日本で一番有名な仏像は奈良の天仏であり、しかしその正体は、意外とペールに染まり、そもそも盧舎那仏という名のついた仏像。他にはほとんど見られない。いったいなぜ今なお我々の心をつかんで離さないのか。考えてみたい。この国で仏教とは何かを考えるための入り口。

パネラー
齊藤 恵美
 /大仏論
 奈良女子大学 特任助教授

コメンテーター
小路田 泰直
 /雄略朝の神々からの問い
 奈良女子大学 特任教授

日時：2024年1月26日（金）18時30分～19時
 場所：奈良女子大学 交流テラス（法人本部棟1階南側）
 無料、申込み不要
 ※YouTube「奈良女子大学けいはんな歴史文化共同研究所」チャンネル
 (https://www.youtube.com/channel/UC4145206A2161487D1081)
 2月2日（金）18時までアーカイブ視聴可能

講師
齊藤 恵美
 /大和の歴史と文化
 奈良女子大学 特任助教授

問合せ先
 奈良女けいはんな narajo.keihanna@gmail.com
 主催
 奈良女子大学 STEAM・融合教育開発機構 けいはんな歴史文化共同研究所

シンポジウム
考古天文学と大和の景観
 古代人たちは天体の運行に大きな関心を寄せた。それが生活の様々な場面で、景観と結びついていた。このシンポジウムでは、考古天文学と大和の景観の関係について、最新の研究成果を共有する。

北條 芳隆
 東海大学助教授・奈良女子大学客員教授
 平原から畿内へ 一日の出展の移設

シンポジウム
木津川流域史からの日本史への問い

小島 謙
 京都大学文学部准教授
 2022.7.16
 13:00～16:00

問合せ先
 奈良女けいはんな narajo.keihanna@gmail.com
 主催
 奈良女子大学 STEAM・融合教育開発機構 けいはんな歴史文化共同研究所

講師
長田明日華
 /大和の歴史と文化
 奈良女子大学 協力研究員

問合せ先
 奈良女けいはんな narajo.keihanna@gmail.com
 主催
 奈良女子大学 STEAM・融合教育開発機構 けいはんな歴史文化共同研究所